

葛南少年野球連盟 春季大会抽選会時伝達事項

【日時】	2026/1/12 (日) 17:00~18:20	【場所】	富美浜ふれあい会館
【配布資料】	2025年決算報告		

◆茂木理事長より冒頭の挨拶

今年の葛南春季大会は久しぶりに高低とも7チームでの参加となり、計12試合となる。

事前に送付したトーナメント通りに大会を実施できれば予備日を使わなくても大丈夫なのでみなさんのご協力をお願いします。

1. 市川市少年野球連盟理事会内容報告（茂木理事長）

- ・ 妙典球場のナイター練習について改めて他ブロックにも声掛けし、今後葛南チームの利用できる割り当てが減る可能性があるため、トラバース球場でのナイター練習可否についても、併せて相談する。
- ・ チーム理事について、一昨日の市川理事会では西と東両ブロックのチーム理事が参加した。そのため来年南ブロックのチーム理事が参加すると今の会場では実施できなくなる。南ブロックのチーム理事参加は来年からと決まっているので葛南の各チームも1年かけて選出をお願いします。
- ・ 本年の登録チーム数は東ブロック11チーム、西ブロック12チーム、南ブロック13チームの計36チーム。昨年の小笠原杯参加時に監督変更届を出して頂いたチームもあるが、1月24日の総会時に新年度に変わったという事で代表または監督が変わったチームは誓約書と変更届を提出して下さい。
- ・ 大会参加費を5000円とすることが理事会で承認され、1/24（日）の総会で報告される。
- ・ 総会に先駆け同日・同会場にて15時から市川市野球サミットを初開催する。元ロッテの武藤氏と慶友整形外科病院の古島先生のトークショーを予定している。その他詳細は南ブロック西野さんから連絡が行っているとおり。各チーム5名までの参加となっているが、増える分には構わないのでその場合事前に私まで連絡をお願いします。
- ・ ハイコンバットの使用は2028年までであり2029年以降は使用できないので、チーム内の情報共有をお願いします。
- ・ ホームページに掲載されている大会要項において、低学年の3回均等回終了前の扱いについて再試合となっていたが修正漏れであり、継続試合が正である。
- ・ 市川ガールズの現時点での参加予定は南ブロック6名、東2名、西1名（+初心者1名）であり、ギリギリの状況。今年も春の県大会は市川市が大会を招致しており、各チームの協力をお願いしたい。チーム運営について様々な意見があることは連盟としても承知しており、昨年からは是正を進めている。
- ・ プラカードを一枚1500円で作成できるので、希望チームは茂木理事長まで連絡いただく。板部分

のみであり、棒はなし。

➤ 富美浜は高・低 1 枚ずつ希望。

2. トラバース野球教室（茂木理事長）

- 2/7（土）に開催。春季大会前日であるが、トラバース野球部からの要請で 2 月の第一土曜日という
ことで調整している。
- 1/16（金）、先方へ挨拶に行く予定であり、その際に詳細を打合せ予定。現時点の予定では役員・
理事・グラウンド整備 7 時集合、モデル選手 7 時半集合、8-12 時での開催。
- 参加対象は新 6 年生とするが、ジャガーズは新 6 年生がいないため新 5 年生の参加とする。
 - 富美浜 15 名、MG5 名、バッファ 4 名、新浜 2 名、かもめ 7 名、ホークス 5 名、ジャガーズ
12 名、合計 50 名
- 事情があれば早退等も可能なのでその場合は事前に連絡のこと。
 - 新浜野球部は神奈川県チームとの練習試合のため早退予定。
- 野球教室と関係は無いがトラバース球場の夜間利用についても 16 日訪問時に確認する予定。

3. 審判講習

- 葛南の審判講習会を 1/24（土）午前中にえんぴつ公園にて予定。市の審判講習は 2 月末～3 月上旬
にあるが、葛南の大会はその前の 2/8 から始まるため、この時期に開催することとしている。
- 粕谷審判部長、三井技術指導員に来ていただく予定であり、初心者で構わないので積極的に参加い
ただきたい。
- 1/25（日）は行徳連盟と合同で妙典球場にて予定しているが、詳細については追って連絡する。
- 現時点の参加者は以下のとおり。未報告のチームは早めに連絡いただくようお願いする。

	1/24（土）	1/25（日）
かもめ	2	0
富美浜	5	0
新浜	2	2
MG	0	4

- 市の審判講習についてはまだ連絡がないが、チーム 7 名を超えても構わないので希望するチームは
事前に連絡すること。参加費は 500 円/人。

4. 葛南春季大会抽選結果

- 別紙のとおり。
- 各種行事の予定が詰まっているため、天候以外の事情での変更はしない。

5. 決算報告（持田会計）

- 2025年の決算は配布資料のとおり。市でも同様であるが、慶弔費が大きくなったことが特徴。
 - 嶋田氏より会計監査の報告があり、役員・理事に承認いただいた。
- 見かけ上、昨年決算は10万円の黒字（繰越増）であるが、トラバース様からの30万円の協賛金のおかげである。トラバース杯が盛り上がっていることをトラバース様に示すためにも、参加チームを増やすよう、各チームにも協力いただきたい。
- 2028年には50周年記念式典を予定しており、そこまでにできれば+60~70万円程度積立金をためておきたい。そうしなければ、式典参加者の負担が大きくなってしまう。
- 昨年のメダル購入費には一昨年分も一部（5.7万円程度）含まれている。その分は今年減少する。
- 石灰は現状倉庫に2袋あるが、行徳連盟から借りている状況。これまで行徳連盟と共同でJAから購入していたが、今後は配達してもらえなくなり柏まで取りに行くことが必要。柏井まで取りに行ってくれる方や、他に安く購入できる伝手がある方がいれば、是非協力いただきたい。（茂木理事長）
- MGから協賛企業を1社紹介いただいております、感謝する。（茂木理事長）

6. 審判部会報告（藤田審判部長）

- 審判の服装について、白靴は可能（ただし単色に限る）。靴下については特に規定はないが、ピンクや緑等の派手な色でなければ可。帽子について、夏の甲子園で白帽子を着用しているケースもあったがあくまでも特例であり、現行の規定では引き続き紺又は黒。半袖の下の長袖着用は、市川市では引き続き不可。
- 代表やボールボーイの服装について、短パン（短パンの下にスパッツ着用含む）は不可。また、チーム帽を着用のこと。ボールボーイの途中交代はok。
- 投球制限について、1週間で高学年210球、低学年180球という規定が全軟連で決まったが、学童については具体的な運用方法について県の方針がまだ示されていないため、決まり次第共有する。

7. その他

- サブユニフォームの利用について、葛南の大会やトラバース杯ではサブユニフォームを認める。ただし、葛南の大会では選手登録とユニフォームの背番号が一致していることが必要。
- 背番号が同じであれば、同じ大会内で1stと2ndユニフォームを使用しても可（1回戦1st、2回戦2nd等）。ただし、試合においてチームで統一されていることが必要。万が一異なるユニフォームを着ている場合には試合に出られないので注意。
- 市の大会での利用可否については念のため茂木理事長が連盟に確認する。

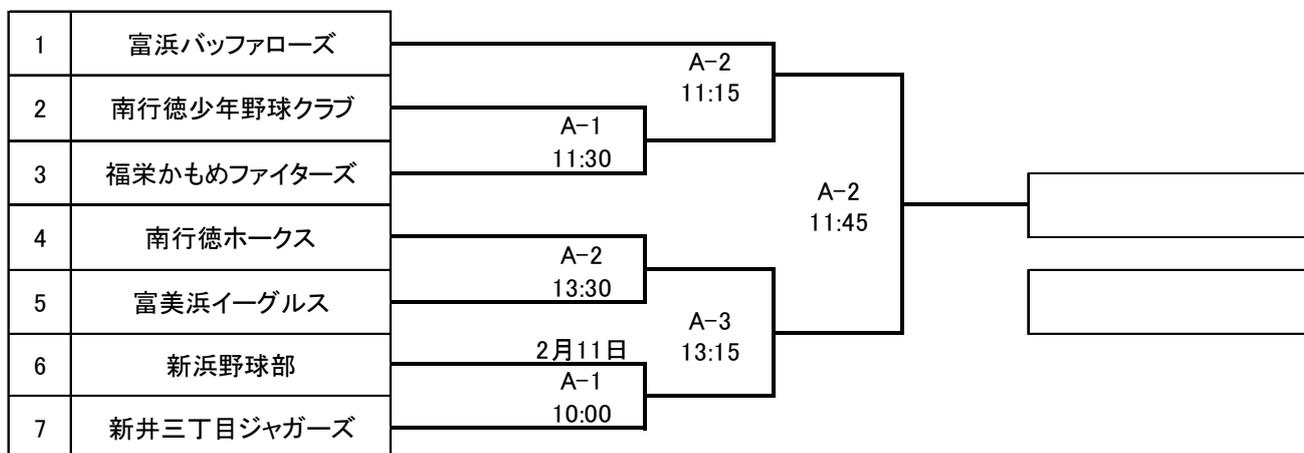
以上

(別紙) 春季大会抽選結果

第95回 葛南少年野球春季大会

選手宣誓：南行徳少年野球クラブ
主将： 遠藤 旭

2月8日 2月14日 2月21日



第55回葛南少年野球低学年大会

2月11日 2月15日

